

グリーン購入・グリーン調達

環境への負荷が少ない事務用品、機器、原材料などの購入・調達を推進します。

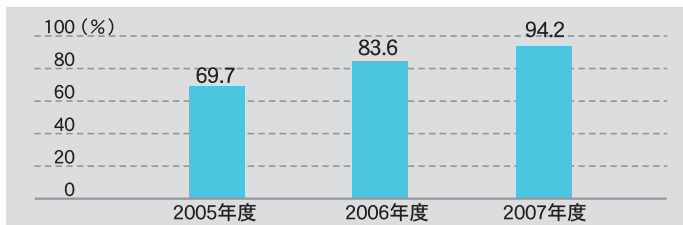
グリーン購入

2007年度の目標

6事業場・・・事務用品のグリーン購入比率(金額ベース)を85%以上とする
 オフィス・・・グリーン購入比率の現状を把握し、目標を設定する

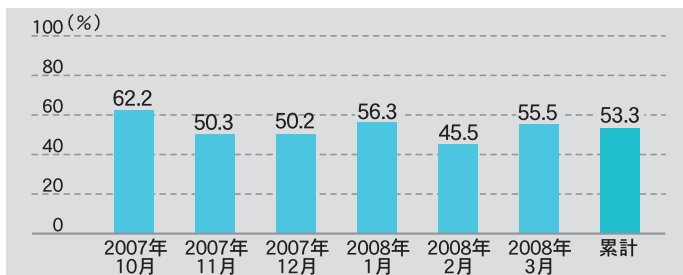
6事業場では、グリーン購入の対象を、紙類を除く事務用品としています。2007年度は、グリーン購入の目標値を大きく上回る達成ができました。すべての事業場が90%を超えており、グリーン購入に対する意識が高まっています。

6事業場の事務用品のグリーン購入比率(金額ベース)



オフィス部門では、インターネットを用いたグリーン購入システムを10月より支店・出張所まで広げ、グリーン購入比率の現状を把握し、現在53%の比率を、2008年度に65%以上とする目標を設定しました。

オフィスのグリーン購入比率(金額ベース)



大塚製薬株式会社グリーン購入ガイドライン

このガイドラインは、環境保護に役立つ物品の購入についての基本的な判断基準を示しています。このガイドラインを尊重し、地球環境の保護に努めるようお願いします。

1. 目的

環境に与える負荷が小さい製品を優先的に購入する「グリーン購入」をおこなうことにより、大塚製薬株式会社の環境保全活動の推進に寄与することを目的とする。

2. 基本原則

事務用品・事務用機器等のオフィスでの一般品を購入の際に、グリーン購入を心掛ける。

(一部抜粋)

グリーン調達*

大塚製薬は、環境に配慮した製品づくりや生産活動のためには、自社だけでなく環境への負荷が少ない安全な原材料の使用や、調達メーカー、製造所の環境配慮にも考慮する必要があり、2007年度に「グリーン調達指針」を策定しました。お取引先に伝達しご協力をお願いしています。

2007年度には131社より調査回答をいただいておりますが、今後は2年ごとの継続調査を行いながら、環境に配慮した原材料調達を推進し、お取引先との協力関係をさらに強固なものにしていきたいと考えています。

大塚製薬のグリーン調達指針

1. 目的

大塚製薬は環境基本理念に基づき、健康・安全と環境保全の原則を具現化するために、企業活動の一環として環境に調和した商品作りを推進し、お客様へ環境に配慮した製品・サービスをお届けし、もって地球環境保全への貢献及び循環型社会への構築に寄与することを目的に、環境への負荷が少ない原材料の調達を積極的に推進する(以下、グリーン調達という)。

2. 適用

当社の全事業場で製造する製品及び、製造委託する製品における原材料等の調達に適用する。

3. 調達品選定に当たっての優先事項

原材料等の調達にあたっては、お取引先様の環境保全活動と調達品の環境負荷への影響の両面を総合的に評価・判断し、問題があれば、改善をお願いするとともに、
 (a)環境経営活動を推進しているお取引先を優先して調達する。

(b)環境負荷の少ない原材料の調達を優先する。

(一部抜粋)

* グリーン調達：行政機関や企業などの大口需要者が、資材や部品・原材料・サービスなどを購入する際に、環境に配慮した製品を優先的に選択して購入すること。